



未来をつくる子どもたちの 豊かなこころをはぐくむために



子どもたちは、学校でさまざまなことを学んでいます。
 国語や算数（数学）などの各教科の時間、学級活動やクラブ活動の時間、遠足（修学旅行）やボランティア活動などの行事、給食や清掃、そして、休み時間など、あらゆる場面で、子どもたちにとって学びの場となります。
 子どもたちが学んで得るのは、知識だけではありません。思いやりのこころやみんなで協力することの大切さ、命がかげがえのないものであることなどを、体験を通しながら学んでいきます。
 各学校では、「道徳の時間」に、子どもたちの道徳性をはぐくむために大切なさまざまな内容を、計画にもとづいて指導しています。

道徳の内容



「道徳の時間」には、このほかにも、さまざまな内容について学んでいます。

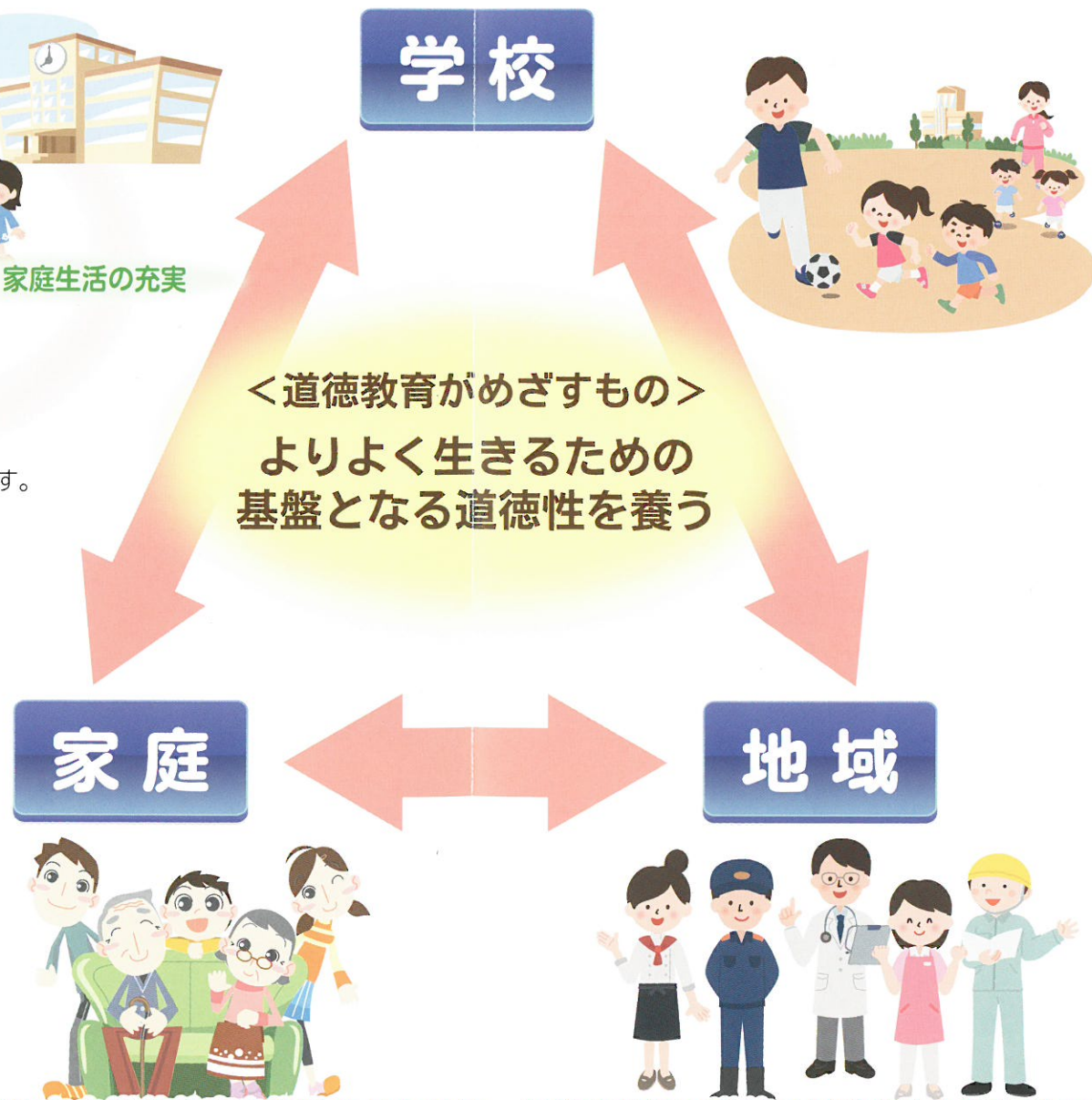
どんな子どもに育てほしいか、道徳教育推進校のPTA会長さんにお話をうかがいました。

これからの時代を担う 子どもたちへの願い

会津若松市立湊中学校 PTA会長 鈴木 健
 昨今、殺伐としたニュースが多く聞かれます。こんな世の中だからこそ、これからの時代を担う子どもたちへの願いは、より強く、より大きくなっていきます。

- 思いやりのある子に（自分の考えをもちつつ、他人の意見も尊重できる子）
- 言いわけをしない子に（自分の行いや結果を素直に受け入れ、自分自身を認めることができる子）
- きまりを守る子に（社会のルールや約束ごとをきちんと守ることができる子）
 さらに向上できるように、地域全体で子どもたちをはぐくむ環境づくりに取り組んでいきたいと考えています。

育ってほしいなあ。



平成28年度 道徳教育推進校

今年度の推進校は、次の7校です。推進校は、各地区の拠点校となって、授業の研究公開や先生方の研修会など道徳教育の先進的な取組を行っています。

- （県北地区）二本松市立二本松第二中学校
- （県中地区）三春町立岩江中学校
- （県南地区）福島県立塙工業高等学校
- （会津地区）会津若松市立湊中学校
- （南会津地区）南会津町立桧沢小学校
- （相双地区）南相馬市立八沢小学校
- （いわき地区）いわき市立宮小学校

子どもたちの豊かなこころをはぐくむために、各学校では、さまざまな取組をしています。

地域の方をゲストティーチャーとしてお招きし、先生と一緒に授業をしたり、保護者の方々が授業に参加し、子どもたちとともに考えたりすることもあります。

保護者や地域の方々のご理解とご協力は、子どもたちがよりよく成長していく上で、大きな役割を果たしています。

家庭や地域社会等との連携を図りながら開かれた道徳教育を推進するために、授業参観等で道徳の授業公開を積極的に実施することを推進しています。